

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 11 月 17 日(2023.11.17)

【公開番号】特開 2022-110987(P2022-110987A)

【公開日】令和 4 年 7 月 29 日(2022.7.29)

【年通号数】公開公報(特許)2022-138

【出願番号】特願 2021-6762(P2021-6762)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04(2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 2 0

A 6 3 F 5/04 6 6 1

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 11 月 9 日(2023.11.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

20

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のリールと、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタンと、

内部抽選を行う内部抽選手段と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段と、を備え、

前記複数のリールは、特定リールを含み、

前記複数のストップボタンは、前記特定リールに対応する特定ストップボタンを含み、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

30

前記複数種類の当選態様には、第 1 当選態様と、第 2 当選態様と、が含まれ、

前記第 1 当選態様は、第 1 小役と、第 2 小役と、が重複当選し、

前記第 2 当選態様は、前記第 2 小役と、第 3 小役と、が重複当選し、

前記第 1 小役は、第 1 配当に設定され、

前記第 2 小役は、前記第 1 配当よりも低い第 2 配当に設定され、

前記第 3 小役は、前記第 1 配当に設定され、

前記リール制御手段は、複数種類の小役が当選した場合に、該小役に予め設定されている配当に基づき有効ライン上に停止させる図柄を設定する枚数優先制御と、有効ライン上に表示可能な図柄組合せの数に基づき有効ライン上に停止させる図柄を設定する個数優先制御と、を実行可能であり、

40

前記第 1 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが第 1 順序で、かつ前記特定ストップボタンが第 1 タイミングで操作された場合に、前記枚数優先制御が実行されることで前記第 1 小役が入賞可能であり、

前記第 1 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 1 順序で、かつ前記特定ストップボタンが前記第 1 タイミングとは異なる第 2 タイミングで操作された場合に、前記個数優先制御が実行されることで前記第 2 小役が入賞可能であり、

前記第 2 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが第 2 順序で、かつ前記特定ストップボタンが第 3 タイミングで操作された場合に、前記枚数優先制御が実行されることで前記第 3 小役が入賞可能であり、

前記第 2 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第 2 順序で、かつ前記特

50

定ストップボタンが前記第 3 タイミングとは異なる第 4 タイミングで操作された場合に、
前記個数優先制御が実行されることで前記第 2 小役が入賞可能であり、

前記第 1 順序は、前記特定ストップボタンを最初に操作する順序であり、

前記第 2 順序は、前記特定ストップボタンを最初に操作し、かつ前記特定ストップボタンの次に操作するストップボタンが前記第 1 順序において前記特定ストップボタンの次に操作するストップボタンとは異なるストップボタンとなっている順序である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明は、複数のリール（例えば、左リール R 1 ~ 右リール R 3、段落 [0012]、
図 1）と、

前記複数のリールにそれぞれ対応する複数のストップボタン（例えば、ストップボタン
B 1 ~ ストップボタン B 3、段落 [0035]、図 1）と、

内部抽選を行う内部抽選手段（例えば、内部抽選手段 120、段落 [0030]、図 2
）と、

前記リールの回転態様及び停止態様を制御するリール制御手段（例えば、リール制御手段
130、段落 [0035] ~ [0040]、図 2）と、を備え、

20

前記複数のリールは、特定リールを含み、

前記複数のストップボタンは、前記特定リールに対応する特定ストップボタンを含み、

前記内部抽選では、複数種類の当選態様の当否が決定され、

前記複数種類の当選態様には、第 1 当選態様（例えば、当選エリア「打順ベル白 1」、
当選エリア「打順ベル白 5」、段落 [0261]、図 18、図 23）と、第 2 当選態様（
例えば、第 1 当選態様が当選エリア「打順ベル白 1」である場合には当選エリア「打順ベル
赤 2」、第 1 当選態様が当選エリア「打順ベル白 5」である場合には当選エリア「打順
ベル赤 6」、段落 [0261]、図 18、図 23）と、が含まれ、

前記第 1 当選態様は、第 1 小役（例えば、第 1 当選態様が当選エリア「打順ベル白 1」
である場合にはベル A、第 1 当選態様が当選エリア「打順ベル白 5」である場合にはベル
E、段落 [0261]、図 18、図 23）と、第 2 小役と（例えば、第 1 当選態様が当選
エリア「打順ベル白 1」である場合には 1 枚役 A、1 枚役 D、第 1 当選態様が当選エリア
「打順ベル白 5」である場合には 1 枚役 M、1 枚役 P、段落 [0261]、図 18、図 2
3）、が重複当選し、

30

前記第 2 当選態様は、前記第 2 小役と、第 3 小役（例えば、第 1 当選態様が当選エリア
「打順ベル白 1」である場合にはベル H、第 1 当選態様が当選エリア「打順ベル白 5」で
ある場合にはベル L、段落 [0261]、図 18、図 23）と、が重複当選し、

前記第 1 小役は、第 1 配当に設定され、

前記第 2 小役は、前記第 1 配当よりも低い第 2 配当に設定され、

40

前記第 3 小役は、前記第 1 配当に設定され、

前記リール制御手段は、複数種類の小役が当選した場合に、該小役に予め設定されてい
る配当に基づき有効ライン上に停止させる図柄を設定する枚数優先制御と、有効ライン上
に表示可能な図柄組合せの数に基づき有効ライン上に停止させる図柄を設定する個数優先
制御と、を実行可能であり（例えば、段落 [0040]）、

前記第 1 当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが第 1 順序（例えば、第 1 当選態
様が当選エリア「打順ベル白 1」である場合には打順 1、第 1 当選態様が当選エリア「打
順ベル白 5」である場合には打順 5、段落 [0293]、図 23）で、かつ前記特定スト
ップボタンが第 1 タイミング（例えば、第 1 当選態様が当選エリア「打順ベル白 1」で
ある場合には左リール R 1 に配列された図柄のうち停止番号 19 番のブランク C 図柄「B K

50

C」～停止番号10番のブランクB図柄「BKB」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白5」である場合には右リールR3に配列された図柄のうち停止番号19番のブランクC図柄「BKC」～停止番号10番のベルA図柄「BLA」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、段落〔0296〕～〔0298〕、図24)で操作された場合に、前記枚数優先制御が実行されることで前記第1小役が入賞可能であり、

前記第1当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第1順序で、かつ前記特定ストップボタンが前記第1タイミングとは異なる第2タイミング(例えば、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白1」である場合には左リールR1に配列された図柄のうち停止番号9番のブランクA図柄「BKA」～停止番号0番のチェリー図柄「CH」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白5」である場合には右リールR3に配列された図柄のうち停止番号9番のブランクA図柄「BKA」～停止番号0番のベルA図柄「BLA」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、段落〔0299〕、〔0300〕、図24)で操作された場合に、前記個数優先制御が実行されることで前記第2小役が入賞可能であり、

前記第2当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが第2順序(例えば、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白1」である場合には打順2、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白5」である場合には打順6、段落〔0293〕、図23)で、かつ前記特定ストップボタンが第3タイミング(例えば、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白1」である場合には左リールR1に配列された図柄のうち停止番号9番のブランクA図柄「BKA」～停止番号0番のチェリー図柄「CH」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白5」である場合には右リールR3に配列された図柄のうち停止番号9番のブランクA図柄「BKA」～停止番号0番のベルA図柄「BLA」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、段落〔0301〕～〔0303〕、図24)で操作された場合に、前記枚数優先制御が実行されることで前記第3小役が入賞可能であり、

前記第2当選態様に当選し、前記複数のストップボタンが前記第2順序で、かつ前記特定ストップボタンが前記第3タイミングとは異なる第4タイミング(例えば、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白1」である場合には左リールR1に配列された図柄のうち停止番号19番のブランクC図柄「BKC」～停止番号10番のブランクB図柄「BKB」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、第1当選態様が当選エリア「打順ベル白5」である場合には右リールR3に配列された図柄のうち停止番号19番のブランクC図柄「BKC」～停止番号10番のベルA図柄「BLA」が有効ラインL1上に回転表示されているタイミング、段落〔0304〕、〔0305〕、図24)で操作された場合に、前記個数優先制御が実行されることで前記第2小役が入賞可能であり、

前記第1順序は、前記特定ストップボタンを最初に操作する順序であり、

前記第2順序は、前記特定ストップボタンを最初に操作し、かつ前記特定ストップボタンの次に操作するストップボタンが前記第1順序において前記特定ストップボタンの次に操作するストップボタンとは異なるストップボタンとなっている順序である、ことを特徴とする。

10

20

30

40

50